

<p>①一定規模について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今のままで充分満足なのに、いたずらに1クラスあたりの人数だけを増やす、単学級の統合など絶対に認められない</li> <li>・1クラス30人位になれば、単学級でも、子供たちの危機的な状況を救えるというのでしょうか。こんな統廃合なら、子供は今のままで充分幸せです。</li> <li>・条例で定めているものを曲げてまで統廃合させて、子供たちへのメリットがあるとは思えない。</li> <li>・一定規模が確実に約束されなければ、統合には反対。</li> <li>・一定規模にならないなら、今より良い環境になるとは、まったく思えないし、子供のことを考えた統合とも思えない。</li> <li>・審議会で、単に東西愛宕小学校を統合する意義・理由を、もっと時間をかけて話し合っただけでも、そこから意義を見出すことは難しいとしか思えない。</li> <li>・一定規模に達していなくても、統合は仕方ないと思うが、数年後にまた同じ理由で統合の話が持ち上がるのであれば、二小学区の件など、環境・児童数を確保してからの統合でも遅くない。</li> <li>・今後どのように児童数を増やしていくかという部分がとてもあいまい。 一定規模に出来る見通しが立ってから統合すれば、審議会の話し合いもスムーズに進むと思う。</li> <li>・多人数になると、先生が目が行き届かずに、いじめなどがあっても気付いてもらえない。</li> </ul>
<p>②多摩第二小学校及び隣接校の件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二小の凍結については、教育委員会がもっと早くわかまりを溶いて、最初から審議会へ参加してもらえよう、努力するべきだったのでは。</li> <li>・二小学区と愛宕学区のアンバランスさを見れば、二小学区を入れる必要があるのは明らかなのに、二小の凍結をあっさり受け入れてしまうのはどうなのか。</li> <li>・今回多摩第三小学校は入っていないが、数年前の統合は三小とだったはず。その時に、何か約束事がされ、暗黙の了解的に今回は入らなかつたと思えない。差別を感じます。</li> <li>・二小の凍結の時点で、最初と話が違うのだから、統合自体を考え直すべき。</li> </ul>
<p>③少人数について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数だからこそ出来ることはたくさんあり、それを生かす方が、学力が低下している今、必要ではないのか。</li> </ul>
<p>④統合後について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・統合しても、地域に根付かないうちに、また次の統合問題が出てくるような状況で、素直に納得できない。</li> <li>・友人からも「統合して良かった」という話は聞かれず、統合後の勉強面に疑問という声がたくさんある。</li> <li>・一定規模にならないのであれば、統合新校もいずれまた廃校になる恐れがあり、通わせたいとは思えない。</li> <li>・教育委員会の方は、統合してきた人たちは、大半は満足していると言っていたが、それが事実ならどのような点を本当に満足し、良かったと感じているのか、具体的に知りたかった。</li> </ul>
<p>⑤他校への転校について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多摩第三小学校をはじめ、他校に多くの児童が移ってしまうことも考えられるが、それなのに統合の意味はあるのか。</li> </ul>
<p>⑥魅力ある学校について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他学区からも来てもらえる様な学校づくりと言っているが、有名私立でもないのに他学区から来るとは思えない。</li> <li>・統合のリスクと天秤にかけ、今よりメリットの方が多くなければ、絶対に認めたくない。</li> <li>・魅力のある学校を目指すという言葉が、抽象的で分かりにくく不安。</li> </ul>
<p>⑦統合年度について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・統合してからの改修工事ではなく、環境整備が整ってからの統合でないと落ち着かない。</li> <li>・少人数がダメなわけではないと言っているが、ではなぜ統合を急ぐのか。子供のためではなく、経費削減のための統合としか思えてならない。</li> </ul>

⑧適正配置について

- ・愛宕に学校を一つ残すというなら、将来的にもほぼ人数が変わらない、西愛宕小校舎を使うべき。東の校舎を使うかのようなことを言われた。
- ・なぜ、ここへきて、急いで東西愛宕小だけの統合なのか。市として、東小を残すには今しかないと思っているとしか思えない。5～6年先だと、東小の人数が一気に減り、東の校舎を使う理由がなくなるからとしか思えない。

⑨教育委員会・審議会へ

- ・二小を確実に学区に加え、一定規模を満たす条件を整えてから審議会をするべき。初めから、東西愛宕小の統合のみを考えてスタートしているとしか思えない。
- ・子供たちの為と言っているが、本当にそうとは思えない。統合してしまえば、それでお終いという印象を受ける。いくら保護者が反対意見を出しても反映されずに、結論は関係のない人たちが決めてしまう。
- ・説明会を聞いて、ますます統合は反対という気持ちが強くなった。
- ・魅力ある学校づくりのビジョンも、限られた予算・人的配置など、まさに机上の空論。
- ・説明会とは言っても、保護者の気がかりなことは、いつもはぐらかされる。
- ・最初は、二小の学区の件があったので、複数学級になる希望もあり、それならば東小の校舎の使用も仕方ないと思っていたが、二小の凍結をあまりに簡単に受け入れ、複数学級にもならないうえ、場所は東小に決まった空気。話し合いも何もない。
- ・一定規模及び適正配置の指針に沿わないのに進められて、決められた答申を尊重し、統合を進める方針を教育委員会がとるのであれば、失望と共に、今後教育委員会を信頼できない。
- ・一定規模にもならず、該当校の保護者の反対も多数あり、魅力ある学校づくりの具体策も出せないまま、どうやって統合に納得しろというのか。
- ・審議会の委員の皆さんは、一定規模にならない統合に納得してもらおうよう、自分ならどう説明するか教えてもらいたい。自分が親だったら、納得いくのか。